

KINSEN

Harasawa Collection

MURAYAMA



特別展示

孤高の彫刻家
村山琴泉

2026

9/19 (土) から

11/8 (日)

村山琴泉(1885-1967)は、明治から昭和を生きた前橋出身の彫刻家です。1900年上京し、牙彫家の金田兼次郎のもとで制作を手伝いながら学び、日本美術協会展や東京彫工会展に牙彫を出品して褒状を得るなどめざましい活躍をみせます。しかし、兵役を終え1910年に帰郷後は木彫に専念、次第に団体展から遠ざかり独自の道を歩むようになりました。牙彫で培った繊細な彫りを活かして肖像彫刻などの注文に応えたほか、「琴仙焼」と称した石彫も考案しました。

彫刻の歴史を多角的にとらえる試みが盛んな今、幸いにもご遺族の努力によって保存され、地元の熱心なコレクターによって蒐集された作品の数々から、孤高の彫刻家と称される村山琴泉の作品を美術館で初めて取り上げます。



展覧会のみどころ

村山琴泉の生きた時代に思いを馳せる

彫刻といえば牙彫といわれる明治時代に牙彫家の金田兼次郎に弟子入りします。近年「超絶技巧」として注目される明治期の写実表現を学んだ琴泉の原点に思いを馳せながら作品をご覧ください。

現代によみがえる村山琴泉

兵役を終えて故郷に戻った琴泉は木彫に専念します。生きるためにも芸術を極めるためにも彫刻家であり続けました。自作を写した写真資料を含め、琴泉の全貌を美術館で初めて展示します。

孤高の彫刻家とよばれて

地方ではまだ西洋から伝わった彫刻がどんなものか知る由もなかった時代、明治生まれの県内作家に先駆けて、群馬に彫刻をもたらしました。

村山琴泉《魚籃観音》木彫 ハラサワコレクション photo:毛利聡



村山琴泉《観月》木彫 ハラサワコレクション photo:毛利聡

開催概要

展覧会名	孤高の彫刻家 村山琴泉
会期	2026年9月19日(土)ー11月8日(日)
休館日	毎週月曜日(ただし9月21日、10月12日は開館)、 9月24日(木)、10月13日(火)は休館
開館時間	午前9時30分ー午後5時(入館は午後4時30分まで)
会場	展示室4、5
観覧料	一般300(240)円、大高生150(120)円 *中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその付添1名、 群馬県民の日(10月28日)に観覧される方は無料 *()内は20名以上の団体割引料金
主催	群馬県立近代美術館
協力	ハラサワコレクション

関連事業

■学芸員による作品解説会 (申込不要、要観覧券)

日時: 9月30日(水)、10月18日(日) 各日午後2時ー40分程度 場所: 展示室4、5

同時開催事業 *詳しくはホームページをご覧ください。

- こども+おとな秋の美術館 (一部要申込) 無料のミニワークショップを開催します。 毎週土曜日 午前10時ー午後4時
- ミュージアム・コンサート ヘリニューアル・オープンによせて~ (申込不要、無料) 9月20日(日) 午後2時ー午後3時
- サンデー・ギャラリートーク (申込不要、要観覧券) 学芸員がコレクション展示作品について解説します。 10月11日(日)、11月8日(日) 各日午後2時ー40分程度
- トークフリーデー (申込不要、要観覧券) どなたでも気兼ねなく作品についておしゃべりしながら鑑賞ができる1日です。 10月17日(土) 終日

広報用画像



1



2



3



4



5



6



7

特別展示

孤高の彫刻家 村山琴泉

広報用画像・読者プレゼント用招待券申込書

FAX:027-346-4064 E-MAIL:bijutsu@pref.gunma.lg.jp

「孤高の彫刻家 村山琴泉」展の広報用画像を希望される方は、本用紙に必要事項をご記入の上、上記FAX番号またはE-MAILにてお申し込みください。

貴社名：

ご担当者名：

貴媒体名：

E-MAIL：

TEL：

FAX：

掲載予定日：

読者用招待券：□希望する(5組10枚) □希望しない

招待券送付先：

ご希望の画像番号のチェック欄 □ に✓印をお付けください。

- ☐ 1 村山琴泉《天狗像》木彫 ハラサワコレクション photo:毛利聰
- ☐ 2 村山琴泉《漁師》木彫 ハラサワコレクション photo:毛利聰
- ☐ 3 村山琴泉《魚籃観音》木彫 ハラサワコレクション photo:毛利聰
- ☐ 4 村山琴泉《観月》木彫 ハラサワコレクション photo:毛利聰
- ☐ 5 村山琴泉《布袋像》木彫 ハラサワコレクション photo:毛利聰
- ☐ 6 村山琴泉《関口志行像》木彫 ハラサワコレクション photo:毛利聰
- ☐ 7 村山琴泉《羊》木彫 ハラサワコレクション photo:毛利聰

広報用画像の使用に関するお願いとご注意

この度は、「孤高の彫刻家 村山琴泉」展をご紹介いただき、誠にありがとうございます。
貴媒体にて本展の作品画像を使用される場合、下記の規定に基づいてご使用をお願い申し上げます。

- 1) 作品は全図で使用してください。トリミング、文字のせ等はお控えください。
- 2) ご使用の際は、必ずキャプションを記載してください。
- 3) 作品画像のご使用は本展の告知、批評を目的とした記事・番組に限ります。また、本展終了後の掲載、放送などは原則としてご遠慮ください。
- 4) デジタル画像は全てJPG画像で、メール送信いたします。
- 5) ご掲載紙・誌を1部ご寄贈いただけますようお願いいたします。

お問い合わせ

群馬県立近代美術館

広報担当 石原

TEL: 027-346-5560